

令和5年4月1日

令和5年度 こころ医療福祉専門学校(長崎校) 「経営目標」

こころ医療福祉専門学校
校長 藤原善行

1 学校経営スローガン

各学科の「専門力を含めた人間としての総合力」の育成

2 重点教育目標

- (1) 授業の充実と国家試験合格率及び就職率100%達成
- (2) 社会人基礎力を身につけさせ、自立する職業人・社会人の育成
- (3) 留学生教育の充実と基本的生活習慣の確立
- (4) 「個人自己評価」と「学校自己評価」による人材育成と学校活性化
- (5) 学校体制として取り組む学生募集 — 130名以上の学生確保

3 具体的な対策

- (1) 「授業の充実」を通じた「教育の質」の向上
 - ①教育の質の向上と学生の「与えられる学び」から「意志ある学び」への脱皮
 - ②学生の多様化・学力低下傾向への初期対応と学級経営の充実
- (2) 自立する職業人への準備教育の推進
 - ①「心・技・体」を一体的に捉えた「匠の教育」の充実
 - ②人格形成を目指す人間教育と働きがい・生きがい等職業的実践教育の推進
- (3) 退学者・不登校生の減少対策の推進
 - ①学生の自己肯定感と「自律」から「自立」に向けた支援体制の強化
 - ②個別相談や行き届いた指導による学生理解と退学者10名以内の達成
- (4) 国家試験・進路指導の充実
 - ①国家試験対策
 - 各学科の「国家試験年間指導計画」による成果に繋ぐ組織的な指導の推進
 - 模擬試験に向けた準備学習と「学科会」・「学力検討会」等の開催
 - ②就職対策
 - 臨床実習と地域交流等の社会貢献活動の推進
 - 本校独自の「導入期教育」と「卒後教育」の充実
- (5) 留学生教育の質の向上
 - ①留学生教育の充実と多様な進路先(大学・専門学校・就職等)の開拓
 - ②「生活の記録」と「留学生アンケート」等を通じた基本的生活習慣の確立

(6)「個人自己評価」の導入による学校活性化

①「学校自己評価」や「個人自己評価」による個人のスキルアップと学校活性化

②「報告・連絡・相談」の徹底と「組織として機能する学校づくり」

(7)「攻めの学生募集」の推進－130名以上の学生募集

①高校・整骨院等との信頼関係の構築－学校訪問、情報提供、広報啓発等

②学校体制としての学生募集－広報支援委員会を中心とした全職員での学生募集

4 地域社会等との豊かな関係づくり

(1) 学園グループビジョンの具現化

(2) 関係各校、機関、施設等との連携強化